

# さっぽろセミ通信

No.7(2011年11月5日発行)

発行：札幌市博物館活動センター  
編集：札幌昆虫自然史研究会

札幌市博物館活動センターでは市民の皆さんに参加していただいて、2008年から「札幌市セミ調査」をスタートさせ、札幌のセミの生息状況を記録しています。この「さっぽろセミ通信」では調査の途中経過をお伝えしていきます。

## 「2010 札幌市セミ調査」の結果報告

2010年は38名の方が参加し、札幌市内から合計274個体の“ぬけがら”と合計48地点の鳴き声の情報が寄せられました。“ぬけがら”ではアブラゼミ、コエゾゼミ、エゾゼミ、アカエゾゼミ、エゾハルゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミの7種が見つかり、“ぬけがら”が見つかっていないニイニイゼミ、ヒグラシ、エゾッチゼミの3種を含む8種の鳴き声が確認されました。これまでに札幌市内から記録のある10種すべてが少なくとも“ぬけがら”または鳴き声のどちらかで確認されたこととなります。

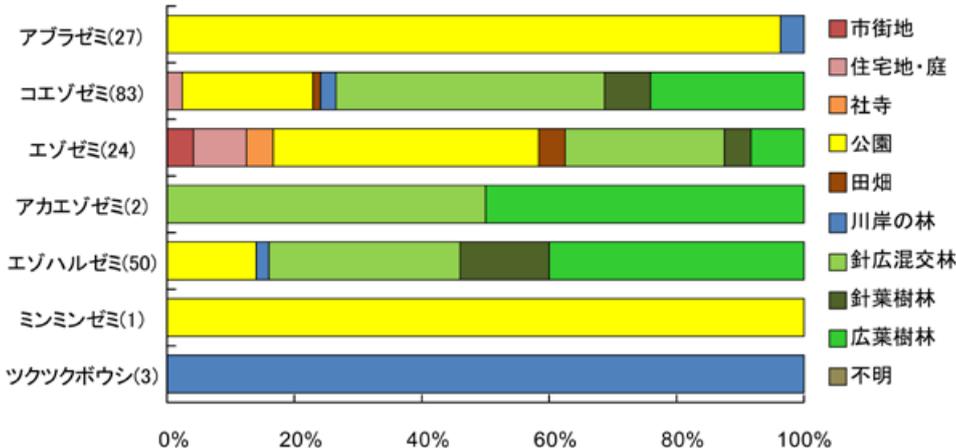
### 全種の分布図



- ニイニイゼミ(0)
  - アブラゼミ(27)
  - コエゾゼミ(83)
  - エゾゼミ(24)
  - アカエゾゼミ(2)
  - エゾハルゼミ(50)
  - ヒグラシ(0)
  - ミンミンゼミ(1)
  - ツクツクボウシ(3)
  - エゾッチゼミ(0)
- ( )内はぬけがら採集地点数

見つかった種数：7種  
寄せられたぬけがらの数：274個体  
採集地点数：190地点（7種の合計）

### 種別のぬけがらの見つかった環境の内訳



種類により総地点数(括弧内の数字)が異なります。地点数の少ないセミは他の環境でも見つかる可能性があります。

## ニイニゼミ

寄せられたぬげらの数：0 個体

採集地点数：0 地点

鳴き声確認地点数：1 地点

ぬげらの見つかった環境の内訳

### 分布の傾向

北海道神宮境内の1地点から鳴き声の情報がありましたが、“ぬげら”は見つかっていません。



ニイニゼミぬげら(0)  
ニイニゼミ鳴き声のみ(1)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数



## アブラゼミ

寄せられたぬげらの数：60 個体

採集地点数：27 地点

鳴き声確認地点数：5 地点

ぬげらの見つかった環境の内訳

公園(26)、川岸の林(1)

### 分布の傾向

主に平地の公園で発生します。山間部の定山溪温泉にある局所的な生息地でも継続的に発生していました。



アブラゼミぬげら(27)  
アブラゼミ鳴き声のみ(5)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数



## コエゾゼミ

寄せられたぬげらの数：110 個体

採集地点数：83 地点

鳴き声確認地点数：12 地点(エゾゼミ類 1 地点)

ぬげらの見つかった環境の内訳

住宅地・庭(2)、公園(17)、川岸の林(1)、針広混交林(35)、針葉樹林(6)、広葉樹林(20)

### 分布の傾向

主な発生環境は森林で、針葉樹林、広葉樹林のどちらでも発生します。分布範囲は最も広く、東区の低地の住宅地から標高 800m 付近の山林にまで及びます。



コエゾゼミぬげら(83)  
コエゾゼミ鳴き声のみ(12)  
エゾゼミ類\*鳴き声のみ(1)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数

\*コエゾゼミ、エゾゼミ、アカエゾゼミの3種は鳴き声が似ているため、エゾゼミ類として報告されたものも表示しました。



## エゾゼミ

寄せられたぬげらの数：30 個体

採集地点数：24 地点

鳴き声確認地点数：0 地点(エゾゼミ類 1 地点)

ぬげらの見つかった環境の内訳

市街地(1)、住宅地・庭(2)、社寺(1)、公園(10)、田畑(1)、針広混交林(6)、針葉樹林(1)、広葉樹林(2)

### 分布の傾向

主な発生環境は公園と森林で、豊平川より東の平地から低山地に多くの発生地があります。



エゾゼミぬげら(24)  
エゾゼミ鳴き声のみ(0)  
エゾゼミ類\*鳴き声のみ(1)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数

\*コエゾゼミ、エゾゼミ、アカエゾゼミの3種は鳴き声が似ているため、エゾゼミ類として報告されたものも表示しました。



## アカエゾゼミ

寄せられたぬげがらの数：3 個体

採集地点数：2 地点

鳴き声確認地点数：0 地点(エゾゼミ類 1 地点)

ぬげがらの見つかった環境の内訳

針広混交林(1)、広葉樹林(1)

分布の傾向

発生地は少なく、豊平川沿いの低山地の2 地点から見つかったのみでした。



アカエゾゼミぬげがら(2)  
アカエゾゼミ鳴き声のみ(0)  
エゾゼミ類\*鳴き声のみ(1)  
種不明鳴き声(6)

( )内は地点数

\*コエゾゼミ、エゾゼミ、アカエゾゼミの3種は鳴き声が似ているため、エゾゼミ類として報告されたものも表示しました。



## エゾハルゼミ

寄せられたぬげがらの数：67 個体

採集地点数：50 地点

鳴き声確認地点数：6 地点

ぬげがらの見つかった環境の内訳

公園(7)、川岸の林(1)、針広混交林(15)、針葉樹林(7)、広葉樹林(20)

分布の傾向

発生環境の8割以上は森林でした。発生地はほぼ山地に限られますが、北区や東区の平地でも鳴き声が聞かれました。コエゾゼミと同様に広く分布しますが、コエゾゼミほど標高の高い場所では発生しないようです。



エゾハルゼミぬげがら(50)  
エゾハルゼミ鳴き声のみ(6)  
種不明鳴き声(6)

( )内は地点数



## ヒグラシ

寄せられたぬげがらの数：0 個体

採集地点数：0 地点

鳴き声確認地点数：2 地点

ぬげがらの見つかった環境の内訳

分布の傾向

北海道神宮と円山公園の2地点から鳴き声が聞かれたのみで、“ぬげがら”は見つかっていません。



ヒグラシぬげがら(0)  
ヒグラシ鳴き声のみ(2)  
種不明鳴き声(6)

( )内は地点数



## ミンミンゼミ

寄せられたぬげがらの数：1 個体

採集地点数：1 地点

鳴き声確認地点数：6 地点

ぬげがらの見つかった環境の内訳

公園(1)

分布の傾向

定山溪温泉では2010年も発生が確認されました。定山溪の白井川上流部や小樽内川上流部では複数の鳴き声が聞かれたため、他にも発生地があると考えられます。



ミンミンゼミぬげがら(1)  
ミンミンゼミ鳴き声のみ(6)  
種不明鳴き声(6)

( )内は地点数



## ツクツクボウシ

寄せられたぬけがらの数：3 個体  
採集地点数：3 地点  
鳴き声確認地点数：4 地点  
ぬけがらの見つかった環境の内訳  
川岸の林(3)

### 分布の傾向

真駒内公園周辺で多数の鳴き声が聞かれましたが、“ぬけがら”は真駒内公園近くの豊平川の河畔林でのみ見つかりました。豊平川の河畔林が主要な発生地であると考えられます。



ツクツクボウシぬけがら(3)  
ツクツクボウシ鳴き声のみ(4)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数



## エゾチッチゼミ

寄せられたぬけがらの数：0 個体  
採集地点数：0 地点  
鳴き声確認地点数：5 地点  
ぬけがらの見つかった環境の内訳

### 分布の傾向

“ぬけがら”は見つかりませんでした。鳴き声は山地の崖地で聞かれたほか、北海道大学構内でも聞かれました。



エゾチッチゼミぬけがら(0)  
エゾチッチゼミ鳴き声のみ(5)  
種不明鳴き声(6)  
( )内は地点数



## 皆さんが集めたセミの“ぬけがら”を展示中

ただ今、博物館活動センターでは2008年から2010年の「札幌市セミ調査」で皆さんが集めたセミの“ぬけがら”の標本を展示公開しています。エントランスホール右手奥の廊下にずらりと並んでいます。全部で1741個体になりました。標本には採集場所・採集日・採集者などの情報が書かれた小さなラベルが付いています。よく探すと皆さんのお名前が見つかるかもしれません。あわせて、これまでに札幌から記録のある10種のセミの成虫と“ぬけがら”の標本も展示しています。展示期間は11月30日(水曜日)までです。お近くにお越しの際はぜひのぞいてみて下さい。(開館時間：10:00～17:00、休館日：日曜日・月曜日・祝日)



## 札幌市博物館活動センター

〒060-0001  
札幌市中央区北1条西9丁目  
リンケージプラザ内5階  
TEL 011-200-5002  
FAX 011-200-5003  
<http://www.city.sapporo.jp/museum/>

### 編集後記

遅くなりましたが、2010年の調査結果をお知らせしました。現在、3年間の調査結果のとりまとめを行っています。

最近、まだ見つけたことがなかったエゾチッチゼミの抜け殻を多数発見しました！確かにたくさんの鳴き声が聞かれる場所でしたが、こんなところで幼虫が成長し、羽化しているとは思いませんでした。なかなか見つからないのもわかる気がします。(TK)